

サンクテラス

取付説明書 — 後やぐら —

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。
- 設置場所の確認をしてください。製品性能限度を超過し、損壊のおそれがあります。(性能限度＝強度)
 - ・施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
 - ・施工場所の気象条件(風、雪など)に合った製品かどうか確認してください。
 - ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置かどうか確認してください。
 - ・強風地域、特に崖上、屋上、風の通り道上などの施工は避けてください。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
 - ・給湯器や暖房機などの熱排気が製品内(屋根・パネルなどで囲んだ内部)にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・剥離(はくり)のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 柱の移動は、弊社指定範囲内にしてください。
- 堅樋の端末以降の排水については、当社供給範囲外になっていますので、施工店様または施主様で手配してください。
- 風当たりの強い場所では、テラスの周囲を囲わないようにしてください。風が抜けなくなり破損のおそれがあります。
- アルミ製品が亜鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

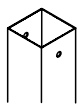
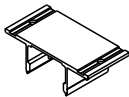
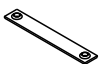


<基礎工事について>

⚠ 注意

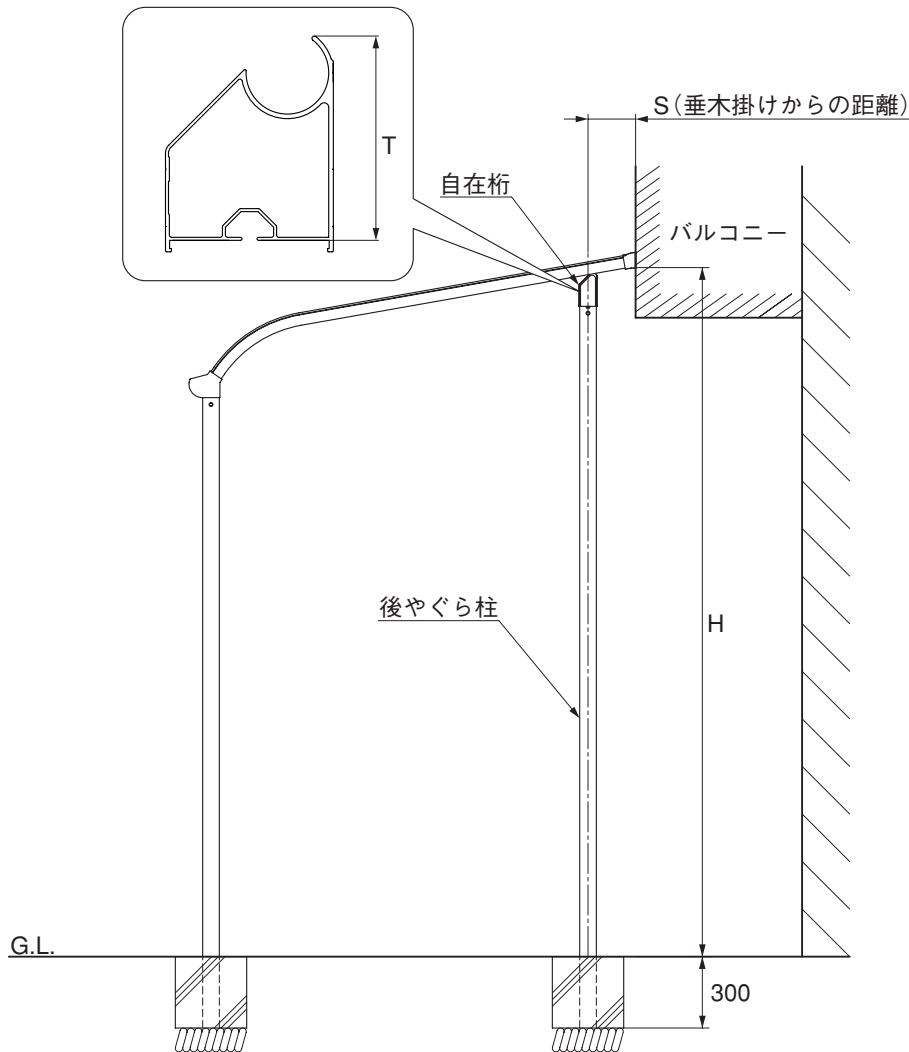
- 基礎は弊社指定の寸法以上にしてください。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- 塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
- コンクリート(またはモルタル)には、急結剤は使用しないでください。使用するとアルミが腐食する原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

■梱包明細書

①後やぐら柱セット

名 称	略 図	員 数
後やぐら柱		1
柱固定金具		1
柱固定金具裏板		1
アンカー棒		1
柱固定ボルト		4

1. 姿図および納り図



- 取付位置最小値 $100 < S (\leq 500)$
- $250 < S \leq 500$ (施工上、推奨範囲)
- 後やぐらの基礎サイズは、テラス本体の基礎サイズと同じにする。

G.L.より垂木掛けまでの距離H

自在桁	T
A-1	94
A-2	139
A-3	164.2
A-4	184.2

	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	9尺	10尺
F	2691.4 (2716.4)	2744.3 (2769.3)	2797.2 (2822.2)	2850.1 (2875.1)	2903 (2928)	2955.9 (2980.9)	3008.8 (3033.8)	3061.7
R	2735.8 (2760.8)	2788.7 (2813.7)	2841.6 (2866.6)	2894.5 (2919.5)	2947.4 (2972.4)	3000.3 (3025.3)	3053.2 (3078.2)	3106.1

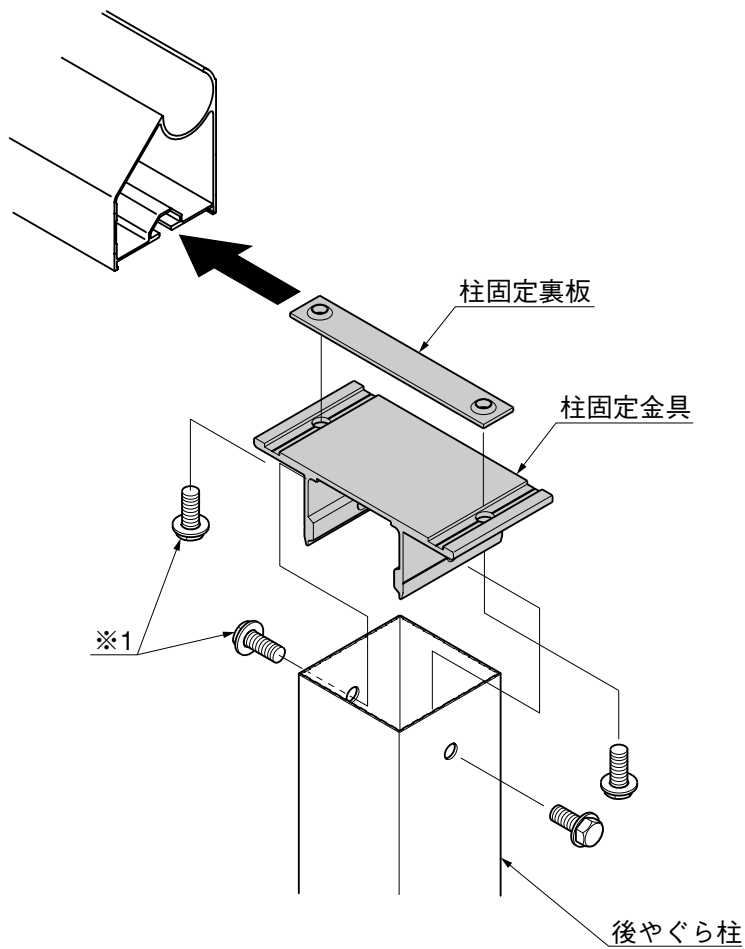
()は600タイプ3~6尺2.5間通し、及び1500タイプ

ポイント

- 取付位置の距離Sは推奨範囲を参考に取付工具を使用できるように考慮してください。
- 自在桁は、自在桁使用時の間口、出幅、強度区分に合致したものを使用してください。

①表を参考に後やぐら柱を切断してください。

2. 後やぐら柱と自在桁の組付け



- ① 後やぐら柱固定金具を柱固定裏板に引っ掛けたまま自在桁の溝に挿入して、仮固定してください。柱固定金具を柱に差込んで、自在桁の位置出しをした後に固定してください。

補足

- 後やぐら柱の施工は「サンクテラス本体 (Z109)」 「サンクテラス用自在桁 (Z104)」の取付説明書を参照してください。(※1)